

# 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月10日

上場取引所 名

上場会社名 名港海運株式会社

コード番号 9357 URL <http://www.meiko-trans.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 荻原 茂

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 熊澤 幹男

TEL 052-661-8134

四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日

配当支払開始予定日

平成21年12月7日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	22,263	△29.9	△470	—	678	△78.4	592	△69.6
21年3月期第2四半期	31,746	—	2,145	—	3,145	—	1,947	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	19.34	—
21年3月期第2四半期	63.53	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	77,919	60,812	75.1	1,910.26
21年3月期	78,018	59,259	73.0	1,856.81

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 58,534百万円 21年3月期 56,943百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	10.00	—	7.50	17.50
22年3月期	—	5.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,500	△19.4	△600	—	1,600	△58.1	1,450	△37.8	47.32

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 33,006,204株 21年3月期 33,006,204株

② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 2,364,080株 21年3月期 2,338,929株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第2四半期 30,656,614株 21年3月期第2四半期 30,654,101株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）におけるわが国経済は、昨秋以降急速に悪化した景気が最悪期を脱したといわれておりますが、本格的な景気回復に向けた動きは鈍く、雇用環境の悪化等、個人消費の低迷や企業収益の大幅な落ち込みなど、極めて厳しい状況で推移いたしました。

一方、世界経済は最悪期を脱しつつあるといわれておりますが、中国をはじめとする新興国の景気回復に比べ欧米の景気回復が鈍いことから、先行きにつきましては、極めて不透明であります。

このような環境のなかで、当社グループが営業の基盤を置く名古屋港の港湾貨物は、主力の輸出貨物におきましては、今期に入りやや回復の兆しが見えてきましたが、前年同期と比べ大幅な減少となりました。

当社グループといたしましても、外需が本格的回復に至っていないことから、輸出貨物の取扱は大幅な減少となりました。輸入貨物におきましても、国内不況の影響を受け取扱が大幅に減少したことにより、すべての事業・部門で売上が減収となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの連結売上高は、222億63百万円と前年同期と比べ94億83百万円（29.9%）の減収となりました。

営業損失は、4億70百万円を計上することとなりました。なお、前年同期は21億45百万円の営業利益でありました。

経常利益は、6億78百万円と前年同期と比べ24億67百万円（78.4%）の減益となりました。

四半期純利益は、5億92百万円と前年同期と比べ13億54百万円（69.6%）の減益となりました。

事業の種類別セグメント業績は次のとおりであります。

港湾運送およびその関連事業の売上高は192億34百万円と前年同期と比べ87億10百万円（31.2%）の減収となりました。倉庫・賃貸事業の売上高は30億29百万円と前年同期と比べ7億72百万円（20.3%）の減収となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

流動資産は、前連結会計年度末に比べて15億8百万円減少し、231億96百万円（前連結会計年度末比6.1%減）となりました。これは、現金及び預金が4億73百万円減少したことに加え、法人税等の還付などに伴い、未取還付法人税等が減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて14億9百万円増加し、547億22百万円（前連結会計年度末比2.6%増）となりました。これは、株式時価の上昇により投資有価証券が18億79百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて98百万円減少し、779億19百万円（前連結会計年度末比0.1%減）となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて12億49百万円減少し、73億9百万円（前連結会計年度末比14.6%減）となりました。これは、主として短期借入金の返済による減少が8億円あったことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて4億1百万円減少し、97億97百万円（前連結会計年度末比3.9%減）となりました。これは、主として負ののれんが6億74百万円減少したことなどによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて15億52百万円増加し、608億12百万円（前連結会計年度末比2.6%増）となりました。これは、その他有価証券評価差額金が10億50百万円増加したことなどによります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年8月6日に公表した平成22年3月期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしました。

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想(A)	49,300	400	2,400	2,000	65.22
今回発表予想(B)	45,500	△600	1,600	1,450	47.32
増減額(B-A)	△3,800	△1,000	△800	△550	
増減率(%)	△7.7	—	△33.3	△27.5	
前期実績	56,472	2,143	3,821	2,330	76.05

当第2四半期累計期間の業績は、厳しい経営環境の中、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益は業績予想を下回る結果となりました。

また、今後の見通しにつきましては、昨秋以降に急速に悪化した景気が、本格的に回復するのは厳しい状況が予想され、先行きにつきましては、極めて不透明であります。

このような状況の中、当初の予想を上記のとおり修正することといたしました。

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
(簡便な会計処理)  
記載すべき重要な事項はありません。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,402,088	12,875,812
受取手形及び売掛金	7,788,780	8,023,391
有価証券	118,959	118,855
繰延税金資産	645,933	653,614
未収還付法人税等	360,468	661,249
その他	1,912,757	2,400,428
貸倒引当金	△32,249	△28,536
流動資産合計	23,196,739	24,704,815
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	34,133,028	34,098,883
減価償却累計額	△20,486,512	△19,706,960
建物及び構築物（純額）	13,646,516	14,391,922
機械装置及び運搬具	11,093,985	11,323,822
減価償却累計額	△9,507,572	△9,406,550
機械装置及び運搬具（純額）	1,586,413	1,917,271
土地	19,261,074	19,249,831
リース資産	123,820	114,884
減価償却累計額	△35,520	△24,627
リース資産（純額）	88,300	90,257
建設仮勘定	1,112,000	280,974
その他	1,030,409	1,012,247
減価償却累計額	△835,311	△791,589
その他（純額）	195,097	220,658
有形固定資産合計	35,889,402	36,150,915
無形固定資産	1,085,538	1,059,911
投資その他の資産		
投資有価証券	13,693,614	11,813,955
長期貸付金	1,405,250	1,526,824
繰延税金資産	833,648	1,060,369
その他	2,052,743	1,938,759
貸倒引当金	△237,443	△237,213
投資その他の資産合計	17,747,814	16,102,695
固定資産合計	54,722,755	53,313,522
資産合計	77,919,494	78,018,337

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,068,311	3,204,815
短期借入金	1,600,000	2,400,000
リース債務	36,190	34,038
賞与引当金	1,083,114	1,142,147
その他	1,522,298	1,778,287
流動負債合計	7,309,914	8,559,289
固定負債		
リース債務	114,084	123,098
繰延税金負債	447,561	11,185
退職給付引当金	4,640,124	4,595,265
役員退職慰労引当金	4,194	6,691
未払役員退職慰労金	644,350	833,100
負ののれん	3,878,632	4,553,107
その他	68,539	76,714
固定負債合計	9,797,487	10,199,162
負債合計	17,107,402	18,758,451
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,350,704	2,350,704
資本剰余金	1,592,464	1,598,271
利益剰余金	54,218,550	53,855,302
自己株式	△1,607,634	△1,596,077
株主資本合計	56,554,085	56,208,201
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,375,473	2,324,563
為替換算調整勘定	△1,395,067	△1,589,555
評価・換算差額等合計	1,980,406	735,007
少数株主持分	2,277,600	2,316,676
純資産合計	60,812,092	59,259,886
負債純資産合計	77,919,494	78,018,337

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	31,746,591	22,263,475
売上原価	24,652,448	18,428,992
売上総利益	7,094,143	3,834,482
販売費及び一般管理費	4,948,983	4,305,449
営業利益又は営業損失(△)	2,145,159	△470,967
営業外収益		
受取利息	64,601	32,899
受取配当金	195,379	136,487
負ののれん償却額	666,962	688,520
持分法による投資利益	38,851	41,993
為替差益	—	56,526
その他	71,533	209,212
営業外収益合計	1,037,329	1,165,639
営業外費用		
支払利息	11,412	6,896
為替差損	17,152	—
投資事業組合運用損	—	3,285
その他	8,468	6,172
営業外費用合計	37,033	16,354
経常利益	3,145,454	678,317
特別利益		
固定資産売却益	11,165	9,665
特別利益合計	11,165	9,665
特別損失		
固定資産除却損	—	5,310
投資有価証券評価損	28,097	74,142
関係会社株式評価損	47,393	—
関係会社清算損	37,941	—
特別損失合計	113,432	79,452
税金等調整前四半期純利益	3,043,188	608,529
法人税、住民税及び事業税	944,435	110,305
法人税等調整額	99,128	△89,732
法人税等合計	1,043,564	20,572
少数株主利益又は少数株主損失(△)	52,026	△5,037
四半期純利益	1,947,596	592,994

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。